

平成28年11月10日

保護者のみなさんへ

宜野座村立宜野座中学校

校長 平田 修

<公印省略>

注意喚起

登下校時における生徒の安全確保について

今朝、校区内で不審者の事案が発生しました。幸い早めに対処でき大きな事件には発展していないと聞いております。また、県教育委員会からも以下の文書が届いております、確認の上、登下校の安全確保を家庭でもご連絡ください。

沖縄県教育委員会

教育長 平敷 昭人

(公印省略)

幼児・児童・生徒の安全確保について（通知）

時下、貴職におかれましては、益々御清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より学校安全教育に対し、御理解と御協力を賜り感謝申し上げます。

さて、新聞等では交通事故（自転車、バイク、横断中）や「声掛け」「つきまとい」など犯罪につながる恐れのある前兆事案の増加報道が後を絶ちません。

各学校におきましては、幼児・児童・生徒の安全確保に向けて、下記の事項と安全教育及び安全管理の徹底をお願いします。

記

1 交通安全について

(1) 交通規則の周知徹底について

①交通ルールを守る（信号無視をしない、させない指導、横断歩道を渡る）

*交通事故に巻き込まれないように、周りの様子に気を配る（横断歩道でも左右の確認）

②登下校時の安全指導

(2) 自転車の乗り方について

①乗車する自転車の安全点検や幼児・児童・生徒へのヘルメット着用努力義務の推進

②交通規則に従った安全な自転車の運転指導（改正道路交通法の確認及び遵守の徹底）

2 生活安全について

(1) 施設および設備の安全点検、通学路を含めた日常生活における安全に関する指導の徹底

(2) 「いかのおすし」や「児童生徒等の安全5項目」等を活用し、防犯教育を推進する。

不審者と思われる言動等

- 道を聞く時「車に乗せたり、案内させようとしたりする」
- どこかに連れていくこうとする
- 刃物などの凶器を持っている
- 目がギラギラして興奮している
- 普通とは違う行動をする

児童生徒等の安全5項目

- 裏通りや人通りの少ない道を通らない・道草をしない
- 近づかない・絶対についていかない・車に乗らない
- 近くの家や大人に助けを求める
- 大声で助けを求める
- 「子ども110番の家」に助けを求める

*「子ども110番の家」は、児童生徒等を犯罪から守るため、各校区内の通学途中の民家・コンビニ・ガソリンスタンド等に設置され、緊急時には、児童生徒等を保護し、警察・学校・家庭等へ連絡します。

いかの お す し

いか

知らない人についていかない

あぶないところにいかない

の

知らない人の車には乗らない

お

あぶないときはおおきな声でさけぶ

す

安全な場所へすぐに行く

し

近くの大人や警察、家の人、学校にしらせる